

授業科目の区分等：専門教育科目 経営学科 展開科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2 年	2	選択
担当教員			
田中 敬幸			
B（経営学科）	S（専門科目）	BA（経営）	205（中級科目）

授業のねらい（概要）	企業内における人的資源管理について多様な側面から検討を行い、経営に関する基礎的知識と技能を習得し、組織活動の管理・運営について理解することを目的とする。具体的には、募集・採用活動から定年までの雇用管理、賃金や労働時間等の労働条件、人事制度、福利厚生について、実際の事例に基づいて学習を行う。そして、自己のキャリアをどのように理解し、発展していくべきかについて考えられる能力を習得する。		
授業計画	第1回	【遠隔】 人的資源管理とは（1） オリエンテーション 予習（時間）：シラバスの精読（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第2回	【遠隔】 人的資源管理とは（2） 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第3回	【遠隔】 人的資源管理とは（3） 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第4回	【遠隔】 雇用形態 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第5回	採用の管理 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第6回	賃金管理 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第7回	人事評価 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第8回	教育訓練、能力開発 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第9回	報酬システム 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第10回	【課題】 モチベーションの管理 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	
	第11回	予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）	

	人的資源管理とジェンダー 第12回 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120） ワークライフバランスとは 第13回 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120） 人材のダイバーシティ 第14回 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120） 【課題】 ジョブローテーションとは 第15回 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120） 【課題】 人的資源管理とリーダーシップ 予習（時間）：配布資料を読んでくる（120） 復習（時間）：配布資料及びノートの見直し（120）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	この授業では、DPにある「専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力」を身につけるための授業です。 【身に付くスキル】 生涯学習力・職業倫理感
到達目標	人的資源管理に関する基本的な知識を身につけ、「ヒト」の管理の実態を学ぶこと また、企業の人材マネジメントを理解すること そして自らのキャリアについて考えられる能力を身につけること
課題や小テスト等のフィードバックの方法	授業の中で解説をしていきます
履修上の注意	単に授業に参加して、ノートをとるだけでなく、主体的に考えることが大切です。 欠席5回で履修放棄とみなします。全ての回に出席するようにしてください。
成績評価の方法・基準	授業中の小レポート等40％ 期末テスト60％
教科書	
参考書・教材	【参考書】 『隠れた人材価値（Harvard Business School Press）』 著者名：チャールズ オライリー、ジェフリー フェファー 出版社：翔泳社 発行年：2002年 価格：2376円 『人材を活かす企業（Harvard Business School Press）』 著者名：ジェフリー・フェファー 出版社：翔泳社 発行年：2010年 価格：2592円
備考	2020年度は、10、14、15回を課題研究として学修する。 第10回 「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信、および作業指示をmellyなどで行い、調査結果の章レポート作成や提出は当初シラバス通りに実施する。全体で330分の学習を想定している。 第14回 第10回同様の実施として、授業中に指示を行う。全体で330分の学習を想定している。 第15回 第10回同様の実施として、授業中に指示を行う。全体で330分の学習を想定している。 「成績評価の方法・基準」の「定期試験」は「最終レポート」で代替する。実施の方法と評価基準は、授業中およびmellyで告知する。
教員との連絡方法	Melly